MONTHLY REPORT

平成 20 年 10 月 15 日

発行:**骨髓移植推進財団事務**局

お問い合わせ: 03-5280-8111



日本骨髄パンクの現状 (平成20年9月末現在)

	8月	9月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,617	3,409	319,731	405,152
患者登録者数	234	207	2,324	25,973
骨髄移植例数	77	102	-	9,776

20 歳未満のドナー登録者数 9月 128 人 合計 8,309 人 (17 年 3 月~) 51 歳以上のドナー登録者数 9月新規 77 人 延長 181 人 合計 12,185 人 (17 年 9 月~)

関東地区のコーディネート上の問題等に対する対策について

事務局では、関東地区(首都圏)でコーディネーター1人当たりのコーディネート件数が増加し対応が限界に近づいている問題等に対しプロジェクトチームを作り検討を行ってきましたが、次の対策案がまとめられ、10月2日に開催された常任理事会で審議、承認されました。 今年度においては、長野県・新潟県および東北・中部地区のコーディネーターによるバックアップ体制の整備と、休止中のコーディネーターへの活動再開依頼等を行う。 来年度以降に向けて養成研修を行い、コーディネーターを増員する。 ドナー安全委員会において、確認検査省略期間(現行6ヶ月)の拡大について再検討を行う。

コーディネーターの募集につきましては下記をご覧ください。

2 コーディネーター養成研修会受講者募集

財団ではコーディネーター養成研修会の受講者を募集します。コーディネーターは、ドナーへの説明や提供意思確認、健康状態の把握等を行い、ドナーと病院・医師間のコーディネート(調整)を担う仕事です。本研修会受講後、コーディネーターとして認定し、必要人数に委嘱します。募集概要は以下のとおりです。

募集地域等(次の地域で活動できる方)

・関東地区(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県) 10 名程度

・東北地区(秋田県、福島県いわき市) 若干名

・北海道地区(札幌市) 若干名

応募資格 原則 25 歳以上の健康な方で、骨髄バンク事業を理解しコーディネート業務を最優先できる方。但し、骨髄移植適応患者やその家族、又は特定の患者の支援活動をしている方は除きます

説 明 会 書類選考通過者に対し12月24日(水)東京都内にて説明会を開催予定(関東地区のみ)

応募方法 履歴書(写真貼付) 職務経歴書、受講動機(400字原稿用紙1枚)を下記まで郵送。

応募及び 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-19

問合せ先 (財)骨髄移植推進財団「コーディネーター養成研修会」係 TEL:03-5280-2200

応募の締切 12月16日(火)消印有効

研修期間 ・平成21年1月中旬~3月下旬(東京での集合研修および各地区での実務研修)

募集についての詳細は財団ホームページでご覧になれます: <u>http://www.jmdp.or.jp</u>

注)数値は速報値のため訂正されることがあります。

MONTHLY REPORT

平成 20 年 10 月 15 日

発行:骨髓移植推進財団事務局

お問い合わせ: 03-5280-8111



3 骨髄バンク推進全国大会・地区普及広報委員研修会開催

「骨髄バンク推進月間」に先立ち、9月21日(日)に「骨髄バンク推進全国大会 1万人のありがとう ~ 患者からドナーヘドナーから患者へ~」が愛知県名古屋市の中電ホールで開催され、全国から約350名の方が参加されました。

第1部の式典では来賓のご挨拶の後、中部地区のボランティア団体から推薦をいただいた企業・大学サークルなど、15団体に感謝状が贈呈されました。第2部のオープニングではNCA(名古屋コミュニケーションアート専門学校)のみなさんのゴスペルアンサンブルが披露され、続いて大谷貴子さんの司会によるトークショーが行われました。トークショーでは、元患者さんやドナー経験者の方、ボランティア活動を行なっている学生さんなど、多くの方の声を聞くことができました。

本大会の開催にあたりましては、大会実行委員の方々をはじめ、多くのみなさまに多大なご尽力をいただきました。ここに、厚く感謝申し上げます。

また、骨髄バンク推進全国大会の開催同日10:00より、「地区普及広報委員研修会」が名古屋市の中部 産業活性化センターで開催され、47人の地区普及広報委員、説明員の方が参加しました。

4 国際協力の現状など

1)国際協力の現状

			~ 2008.9 末				
海外ドナーから国内患者へ		新規登録患者	全抗原適合*	コーディネート数	移植数	累計移植数	
NMDP(米国)			6	6	4	1	113
KMDP(韓国)		□ *	6	6	1	0	29
BTCSCC(台湾)		日本	6	6	4	0	13
CMDP(中国)			4	3	0	0	0
計			155				
国内ドナーから海外患者へ		新規登録患者	全抗原適合*	コーディネート数	提供数	累計提供数	
日本		NMDP(米国)	18	10	23	0	13
		BTCSCC(台湾)	0	0	0	0	0
		KMDP(韓国)	61	38	42	1	141
		CMDP(中国)	4	4	1	0	0
		その他の国**	-	-	-	0	22
計						176	

- * 1人でも適合したドナー候補者が見つかった患者の数。
- **その他の国と地域は累計のみ掲載します。提供内訳は香港7件、英国2件、オランダ1件、オーストラリア2件、 プラジル2件、ドイツ3件、ベルギー2件、カナダ1件、シンガポール1件、フランス1件。
- 2)骨髄バンクを介して2回提供された方(累計数) 453人
- 3) DLI(ドナーリンパ球輸注)療法の実施件数(累計数) 278件

5 9月の区分別ドナー登録者数

9 月の区分別ドナー登録者数は、献血ルーム / 1,708 人、献血併行型集団登録会 / 1,293 人、集団登録会 / 152 人、その他 / 256 人でした。

6 財団の会議開催予定

傍聴をご希望の方は、事前に財団事務局総務部までお申し込みください。

	公開・非公開	開催予定		
常任理事会	公開・一部非公開	11月 6日(木)17:00~	廣瀬第1ビル2階会議室	
ドナー安全委員会	非公開	10月18日(土)12:30~	廣瀬第1ビル2階会議室	